



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アルゴグラフィックス

コード番号 7595 URL <http://www.argo-graph.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 藤澤 義彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報・法務担当統括部長 (氏名) 伊藤 俊彦

TEL 03-5641-2037

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	7,098	9.8	519	119.1	555	100.1	330	239.4
23年3月期第1四半期	6,466	12.8	237	61.6	277	45.3	97	7.6

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 492百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △20百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	33.17	—
23年3月期第1四半期	9.77	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	21,398	14,986	63.4
23年3月期	21,553	14,991	62.9

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 13,557百万円 23年3月期 13,560百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	50.00	50.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,200	1.4	500	5.5	580	4.4	300	10.5	30.14
通期	26,500	3.0	1,160	10.3	1,320	4.4	740	7.4	74.34

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	10,454,100 株	23年3月期	10,454,100 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	500,250 株	23年3月期	500,250 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	9,953,850 株	23年3月期1Q	9,953,850 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月11日に発生した東日本大震災の影響による経済活動の停滞や夏場の電力不足問題への不安、また高止まりした円高による輸出企業への影響など、依然として将来への不透明感が消えない状況のまま推移いたしました。

当社グループの主要取引先である自動車、電機業界におきましては、大震災による影響を大きく受け、長期にわたり生産をストップあるいは縮小することとなり、更には電力不足に対応した生産計画の見直し、再構築を余儀なくされる状況にあります。

このような環境の中、当社グループは、「3次元設計システム」と「CAD応用技術」を中核として、「物造りの全工程を視野に入れたトータルなソリューション提供」について、取引先企業の製造部門ばかりでなく研究開発部門にまで範囲を広げ、サーバーの統合や新機種への置き換えによるコスト低減を目指した提案活動に注力するとともに、クラウドコンピューティングに代表されるIT技術の進展とともに得意先企業が設備からサービスへと投資対象をシフトしていく中、優良顧客の囲い込み、シェアの拡大に積極的に取り組みました。

その結果として、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が7,098百万円（前年同四半期比9.8%増）、営業利益は519百万円（同119.1%増）、経常利益は555百万円（同100.1%増）、四半期純利益は330百万円（同239.4%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

PLM事業につきましては、得意先企業への積極的な販売努力によりサーバー・ストレージなどの販売が拡大し、売上高が6,799百万円（前連結会計年度比12.3%増）、セグメント利益は570百万円（同217.0%増）となりました。

EDA事業につきましては、主要顧客である国内の半導体及び液晶関連企業の設備投資縮小の影響を受け、EDA製品の販売、サービスともに伸ばすことができず、売上高が298百万円（前年同四半期比27.3%減）、セグメント損失は46百万円（前年同四半期のセグメント利益は61百万円）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計及び負債純資産合計は、以下の要因により、前連結会計年度末に比べ154百万円減少し、21,398百万円となりました。

## (資産)

流動資産は、現金及び預金が117百万円減少、受取手形及び売掛金が356百万円減少、商品が78百万円減少、仕掛品が42百万円増加、その他が151百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比355百万円減の14,961百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産が17百万円減少、無形固定資産のうち、のれんが4百万円減少、その他が15百万円減少、投資その他の資産のうち、投資有価証券が283百万円増加、その他が45百万円減少したことにより、前連結会計年度末比201百万円増の6,437百万円となりました。

## (負債)

流動負債は、買掛金が421百万円減少、未払法人税等が211百万円減少、賞与引当金が235百万円減少、役員賞与引当金が40百万円減少、その他が620百万円増加したことにより、前連結会計年度末比287百万円減の5,115百万円となりました。

固定負債は、退職給付引当金が18百万円増加、その他が119百万円増加し、前連結会計年度末比138百万円増の1,296百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末比149百万円減の6,412百万円となりました。

## (純資産)

純資産は、利益剰余金が168百万円減少、その他有価証券評価差額金が160百万円増加、為替換算調整勘定が5百万円増加、新株予約権が10百万円増加、少数株主持分が13百万円減少したことにより、前連結会計年度末比5百万円減の14,986百万円となりました。

②キャッシュ・フローについて

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動により得られた資金400百万円、投資活動により得られた資金247百万円、財務活動により使用した資金473百万円に、連結子会社の決算期変更に伴う資金の期首残高増加額2百万円等を加味した結果、前連結会計年度末に比べ182百万円増加（同2.6%）し、7,283百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、前年同四半期に比べて34百万円減少（同△8.0%）し、400百万円となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益555百万円、売上債権の減少額356百万円、前受金の増加額183百万円、その他流動負債の増加額349百万円であり、支出の主な内訳は、賞与引当金の減少額235百万円、仕入債務の減少額421百万円、法人税等に支払額464百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は、前年同四半期に比べて54百万円減少（同△18.1%）し、247百万円となりました。

収入の内訳は、定期預金の払戻による収入300百万円であり、支出の主な内訳は、差入保証金の差入による支出18百万円、有形固定資産の取得による支出13百万円、投資有価証券の取得による支出15百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、前年同四半期と同額の473百万円となりました。

支出の主な内訳は、配当金の支払額464百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績は、前年同四半期に比べて好調に推移いたしました。今後のIT関連の投資動向は不透明な部分が多いため、平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年5月12日に公表いたしました平成23年3月期決算短信における「平成24年3月期の連結業績予想」から変更はございません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として、合理的な方法により算出する方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算出方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度にかかる減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,041,360	8,923,614
受取手形及び売掛金	5,347,193	4,991,009
商品	277,935	199,374
仕掛品	93,112	136,091
原材料及び貯蔵品	10,077	12,178
その他	549,218	700,462
貸倒引当金	△1,500	△1,200
流動資産合計	15,317,397	14,961,532
固定資産		
有形固定資産	406,508	388,974
無形固定資産		
のれん	11,005	6,708
その他	88,670	73,422
無形固定資産合計	99,675	80,130
投資その他の資産		
投資有価証券	2,320,274	2,604,053
長期預金	2,100,000	2,100,000
その他	1,309,575	1,264,090
投資その他の資産合計	5,729,850	5,968,143
固定資産合計	6,236,035	6,437,248
資産合計	21,553,432	21,398,780
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,817,636	2,396,174
未払法人税等	445,144	234,141
賞与引当金	413,068	177,786
役員賞与引当金	50,000	10,000
その他	1,676,979	2,297,217
流動負債合計	5,402,829	5,115,320
固定負債		
退職給付引当金	964,837	983,609
その他	193,819	313,151
固定負債合計	1,158,656	1,296,760
負債合計	6,561,485	6,412,081

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,337,718	1,337,718
資本剰余金	1,445,118	1,445,118
利益剰余金	11,762,335	11,594,051
自己株式	△598,333	△598,333
株主資本合計	13,946,838	13,778,554
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△360,358	△200,161
為替換算調整勘定	△26,355	△20,838
その他の包括利益累計額合計	△386,714	△221,000
新株予約権	238,347	249,072
少数株主持分	1,193,475	1,180,072
純資産合計	14,991,946	14,986,699
負債純資産合計	21,553,432	21,398,780

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	6,466,932	7,098,289
売上原価	5,011,985	5,455,378
売上総利益	1,454,947	1,642,911
販売費及び一般管理費合計	1,217,945	1,123,561
営業利益	237,001	519,349
営業外収益		
受取利息	16,385	16,003
受取配当金	17,910	18,877
その他	7,480	4,474
営業外収益合計	41,776	39,356
営業外費用		
持分法による投資損失	—	2,059
その他	1,292	1,335
営業外費用合計	1,292	3,394
経常利益	277,486	555,310
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	16,910	—
特別損失合計	16,910	—
税金等調整前四半期純利益	260,576	555,310
法人税、住民税及び事業税	165,933	263,431
法人税等調整額	△25,838	△32,698
法人税等合計	140,094	230,732
少数株主損益調整前四半期純利益	120,481	324,578
少数株主利益	23,216	△5,574
四半期純利益	97,265	330,152

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	120,481	324,578
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△144,052	160,197
為替換算調整勘定	2,332	5,255
持分法適用会社に対する持分相当額	416	2,432
その他の包括利益合計	△141,304	167,884
四半期包括利益	△20,822	492,463
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△44,988	495,867
少数株主に係る四半期包括利益	24,166	△3,403

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	260,576	555,310
減価償却費	43,614	44,362
株式報酬費用	30,631	10,725
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	16,910	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△187,405	△235,282
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	10,000	△40,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	78,870	18,772
受取利息及び受取配当金	△34,296	△34,881
売上債権の増減額(△は増加)	514,135	356,184
たな卸資産の増減額(△は増加)	△215,145	33,479
仕入債務の増減額(△は減少)	△368,172	△421,462
前受金の増減額(△は減少)	180,140	183,470
未払消費税等の増減額(△は減少)	61,523	20,104
その他の流動負債の増減額(△は減少)	291,065	349,099
その他	52,839	△5,047
小計	735,287	834,836
利息及び配当金の受取額	38,625	30,143
利息の支払額	△150	—
法人税等の支払額	△338,258	△464,390
営業活動によるキャッシュ・フロー	435,504	400,589
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	500,000	300,000
長期預金の預入による支出	△200,000	—
差入保証金の差入による支出	△1,733	△18,033
有形固定資産の取得による支出	△1,739	△13,751
投資有価証券の取得による支出	—	△15,750
その他	5,383	△5,335
投資活動によるキャッシュ・フロー	301,911	247,129
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△464,020	△464,253
その他	△9,300	△9,300
財務活動によるキャッシュ・フロー	△473,320	△473,553
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,331	5,255
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	266,425	179,421
現金及び現金同等物の期首残高	6,089,044	7,101,360
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	2,833
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,355,470	7,283,614

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。